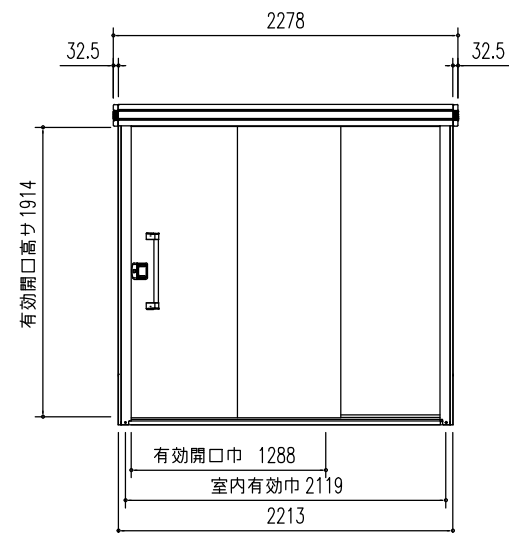
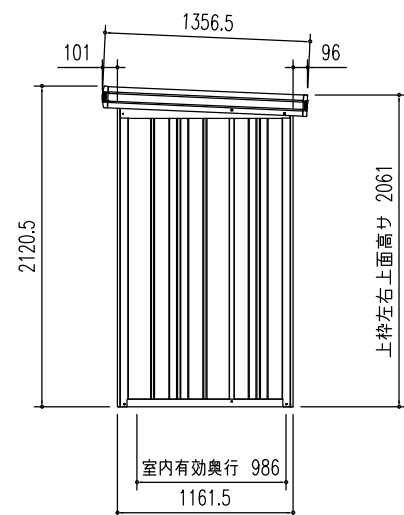
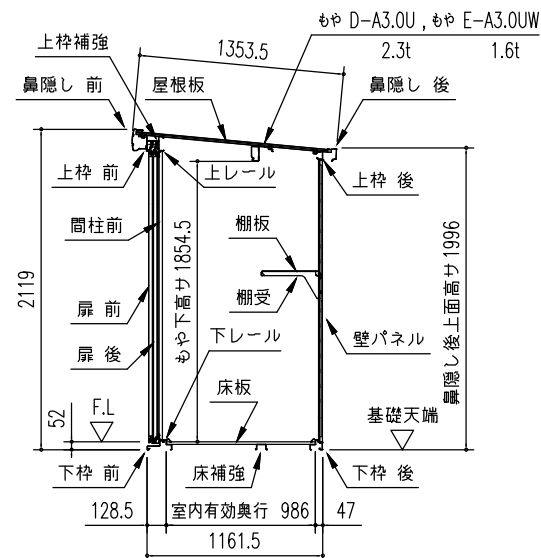




正面立面图 (S = 1/50)

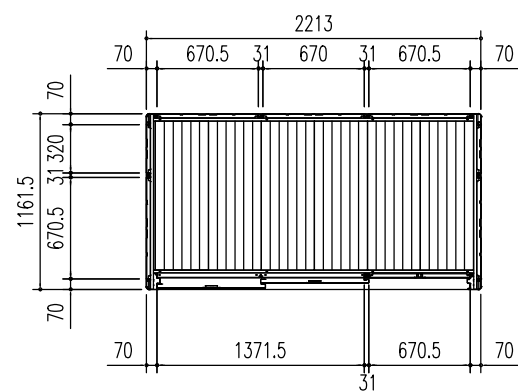


側面立面図 (S = 1/50)

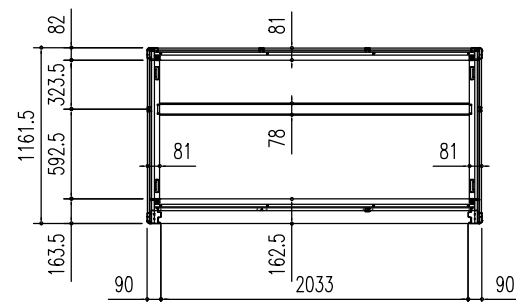
矩 計 図 ($S = 1/50$)

部 材 名	厚さ(㎜m)	材 質
屋根板	0.4	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床補強	1.2	JIS G3321 溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 SGCLC
<豪雪型>もや D-A3.0U	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
<豪雪型>もや E-A3.0UW	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
下枠前(側・後)	1.2<1.0>	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上枠前(後)	1.0<0.8>	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上枠左右	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC (サードカッター)
上枠補強	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上レール	1.2	アルミニウム合金押出型材
下レール	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻隠し前	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC (サードカッター)
鼻隠し後	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
柱	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
扉	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
壁パネル	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
袖壁	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
間柱	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床板	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
アンカプレート(L)	2.3	JIS G3302 溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC (後塗装仕上げ)

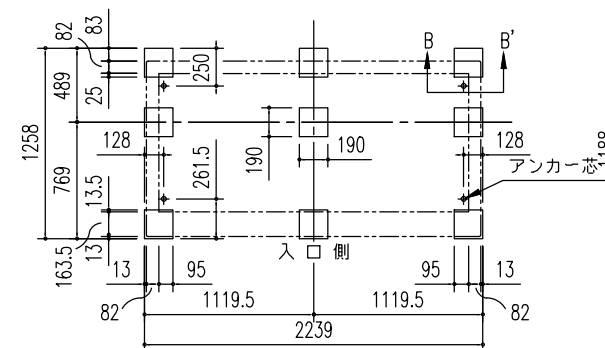
部 材 名	サイズ (巾×高サ)
扉 前 L-A	716 x 1938
扉 後 L-A	716 x 1938
壁パネル L-A	670 x 1870
壁パネル L-F	319.5 x 1870
袖 壁 L-A	670 x 1909



平面図 (S = 1/50)

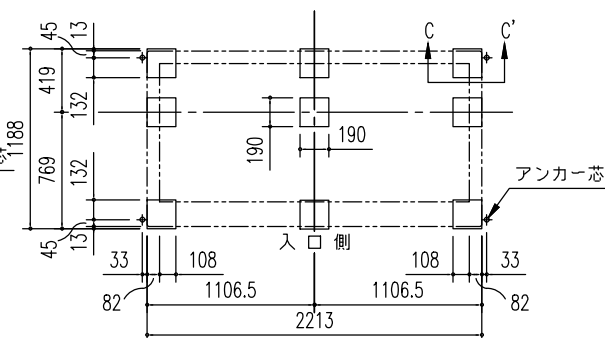


床 伏 図 (S = 1/50)

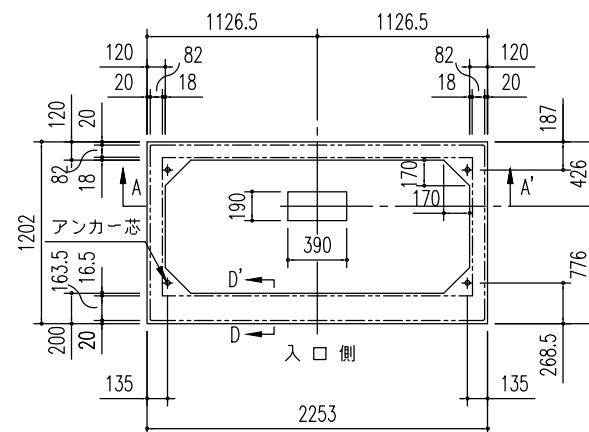


ブロック基礎伏図 (S = 1/50)
(内アンカー用)

※内アンカーセット（オプション）
別途必要

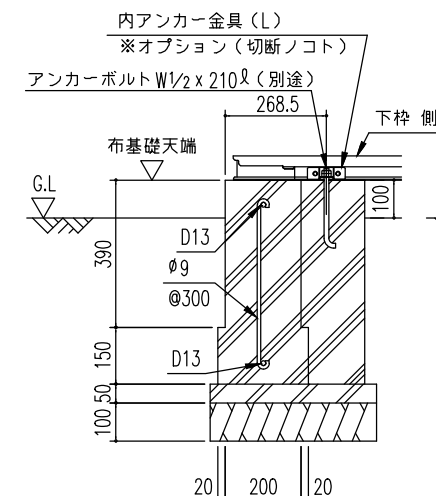


ブロック基礎伏図 (S = 1/50)
(外アンカー用)

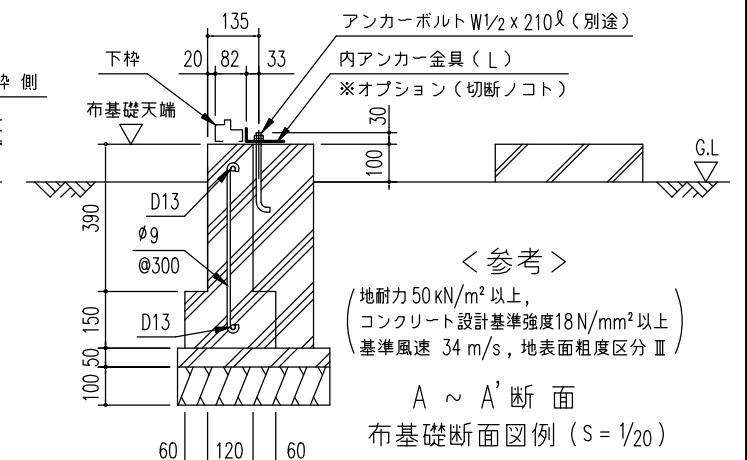


布基礎伏図 (S = 1/50)

※内アンカーセット（オプション）
別途必要



D ~ D' 断面



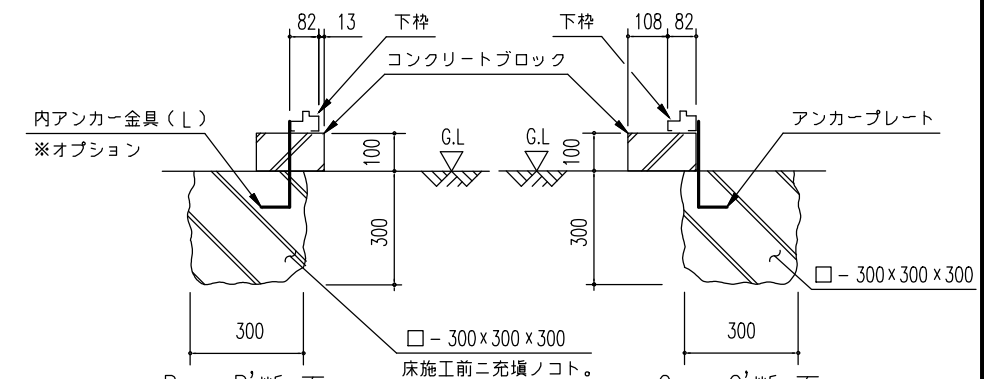
＜参考＞
 地耐力 50 kN/m^2 以上,
 コンクリート設計基準強度 18 N/mm^2 以上
 (基準風速 34 m/s 、地表面粗度区分Ⅲ)

A ~ A' 断面
基礎断面図例 (S = 1/20)

注1) 地耐力が 50 kN/m^2 未満(30 kN/m^2 以上)の場合、底盤幅を 300 mm とし、かつ補筋を入れて下さい。

注2) 寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。

注3) その他現地の実情にあわせて設計して下さい。



ブロック基礎断面図例 ($S = 1/20$)

名 称	ヨド物置 エルモ	株式会社 ヨドコウ
機種名	LMDU-2211型	